

- 15:17 私はあなたに告げよう。私に聞け。
私の見たところを述べよう。
- 15:18 それは知恵のある者たちが
告げたもの、
彼らの先祖が隠さなかったものだ。
- 15:19 彼らにだけ、この地は与えられ、
他国人はその中を通り過ぎなかった。
- 15:20 悪者はその一生の間、もだえ苦しむ。
横暴な者にも、
ある年数がたくわえられている。
- 15:21 その耳には恐ろしい音が聞こえ、
平和なときにも荒らす者が彼を襲う。
- 15:22 彼はやみから帰って来ることを
信ぜず、
彼は剣につけねらわれている。
- 15:23 彼は食物を求めて、
「どこだ。」と言いながら、さまよい、
やみの日がすぐそこに
用意されているのを知っている。
- 15:24 苦難と苦悩とが彼をおびえさせ、
戦いの備えをした王のように
彼に打ち勝つ。
- 15:25 それは彼が神に手向かい、
全能者に対して高慢にふるまい、
- 15:26 厚い盾の取っ手を取って
おこがましくも
神に向かって馳せかかるからだ。
- 15:27 また、彼は顔をあぶらでおおい、
腰の回りは脂肪でふくれさせ、
- 15:28 荒らされた町、人の住まない家に、
石くれの山となる所に、住んだからだ。
- 15:29 彼は富むこともなく、
その財産も長くもたず、

- その影を地上に投げかけない。
- 15:30 彼はやみからのがれることができず、
炎がその若枝を枯らし、
神の御口の息によって
彼は追い払われる。
- 15:31 迷わされて、
むなしいことに信頼するな。
その報いはむなしい。
- 15:32 彼の時が来ないうちに、
それは成し遂げられ、
その葉は茂らない。
- 15:33 彼は、ぶどうの木のように、
その未熟の実が振り落とされ、
オリーブの木のように、
その花は落とされる。
- 15:34 実に、神を敬わない者の仲間には
実りがない。
わいろを使う者の天幕は
火で焼き尽くされる。
- 15:35 彼らは害毒をはらみ、悪意を生み、
その腹は欺きの備えをしている。

信仰の先輩（彼らの先祖）から教えられることには価値があります。また悪者への報い（荒らす者、苦難、苦悩、炎など）も通念として大切なことです。エリファズは正しいのです。

しかし、ヨブの問題は正しいはずの自分が苦しんでいるという葛藤です。神は正しい方ですが、人間の考える”正しさ”に、神が服従しなければならいということはありません。人間には理解できないことがあって当然です。

神の正しい御心を行いつつ、それをも超える神の赦しとご計画をも認め、ゆだねて従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

